



沖 一雄



巻 俊宏

工学と農学の融合により革新的な食料生産技術を開発、日本農業のあらたな市場を創る

食料生産技術特別研究会

RC-93

代表幹事

沖 一雄 (東京大学 生産技術研究所 特任教授)
巻 俊宏 (東京大学 生産技術研究所 准教授)

幹事

前田正史 (京都先端科学大学 学長)
堤 伸浩 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)
藤原 徹 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)
岩田洋佳 (東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)

連絡先

齋藤紘子 (沖一雄研究室)
e-mail : hisaito@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

主旨

世界的な人口増加と共に食料生産の需要は年々拡大しつつある一方、海外の大規模な食料生産企業に国内市場が奪われる危険性が叫ばれている。

本研究会では、最先端の工学と農学の融合により、我が国の農業を世界的な市場に打って出られる産業として確立するための食料生産技術を展望したい。特に、乾燥地、砂漠地などに展開可能な作物、病気に強い食料生産技術開発は喫緊な課題と考えている。

期待される技術としては、高速育種、革新的種苗生産技術、環境センサとネットワーク、画像による作物管理、自律移動ロボット、作物の栄養と付随効果、食物による医療、高付加価値作物の開発などがある。

参加を期待している業界は、ゲノム解析技術会社、細胞育成会社、ネットワークベンダー、画像解析企業、食品会社、医薬業企業、商社、農業会社ほか、食料生産に興味のある全ての企業である。

参加費：賛助員の場合：40万円（1社1名から3名まで）

（別途賛助員年会費1口10万円がかかります）

非賛助員の場合：50万円（1社1名から3名まで）

定員：最大20社

運営方法：年3回程度の特別研究会合の開催に加え、研究会を随時開催する。

